

蒲郡市男女共同参画情報紙

はばたき

特集●手伝いから職業選びまで
男女共同参画に対する子どもたちの気持ち



「わかちあう 仕事も家庭も 喜びも」

(平成20年度 男女共同参画週間標語)

第14号
2008.9

手伝いから職業選びまで

～男女共同参画に対する子どもの気持ち～

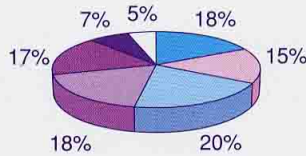
家庭や学校における男女間の平等感や男女共同参画に対する意識について、市内の小学6年生214人(3校抽出、男子104人・女子110人)と中学3年生(3校抽出、男子165名・女子135名)にアンケートに答えてもらいました。(調査実施日:平成20年6月20日～7月9日)

Q1 家事の手伝いをしていますか。

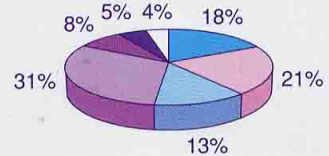
回答

- 食事の支度
- 食事の片付け
- 風呂掃除
- 自分の部屋の掃除
- ゴミだし
- 資源ごみの分別
- その他

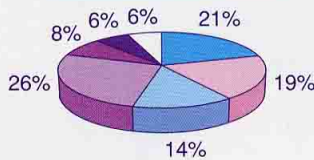
小学6年生(男子)



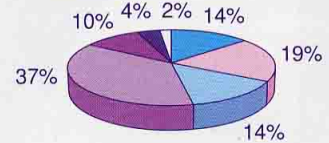
中学3年生(女子)



小学6年生(女子)



中学3年生(男子)



Q2 学校で異性をうらやましいと思いますか。

小学6年生

「はい」 男子 3% 女子28%

中学3年生

「はい」 男子15% 女子20%

「どんなときにうらやましいと思いましたか」



女子は家庭科が
すごく得意



男子は言葉遣いや
しぐさなどに気を
遣わなくていい

男子は人間関係の
風通しがよいので
うらやましい



女子は男子より体力が
劣ると思われているので、
かえって優遇される



Q3 生徒会(児童会)役員等や級長等の選挙のとき、男子・女子に関係なく選びますか。

小学6年生

「はい」 男子75% 女子92%

中学3年生

「はい」 男子93% 女子96%

Q4 a. 「男(女)のくせに」「女(男)なんだから」と言われたことがありますか。

小学6年生

「はい」 男子17% 女子24%

中学3年生

「はい」 男子18% 女子37%

「どういうときに言われましたか」



泣いたときや、
力仕事するとき



食事のマナーや
部屋の掃除のこと

部屋が散らかって
いたとき



応援合戦のときや
虫を見て驚いたとき



b. 誰に言われましたか。

小学6年生・中学3年生ともに
母親、父親、異性の順に多かった。

Q5 学校や家庭で、男女で仕事を決められていますか。

小学6年生
「はい」 男子 7% 女子 11%

中学3年生
「はい」 男子 10% 女子 20%



家事などのお手伝いは女の人かな



男の人は重い荷物を運んだりする力仕事

力仕事やゴミ出しは男の人



女の方は家事や手先を使う細かい仕事



Q6 (小学生に質問) 体験するとしたらどのような職場で働いてみたいですか。

小学生男子
1位 コンビニエンスストア
2位 デパート・スーパー
3位 飲食店
4位 ゲームショップ・ペットショップ

小学生女子
1位 ペット動物関係
2位 パン・ケーキ屋
3位 保育士
4位 コンビニエンスストア

Q7 (中学生に質問) 将来なりたい職業がありますか。

中学生男子
1位 機械技術など工業関係
2位 コンピューター関係
2位 スポーツ関係
2位 公務員

中学生女子
1位 保育士
2位 美容関係
3位 パティシエ
4位 動物・ペット関係

Q8 (中学生に質問) 進学や職業を選択するときに性別を意識しますか。

「はい」 男子 3% 女子 7%

男子は大学に行った方が
良いと思う

職業によって、
男女のイメージがついている



Q9 「男女共同参画社会」について

小学生に質問 言葉を知っていますか。
「はい」 男子 5% 女子 14%

中学生に質問 どういうものか知っていますか。
「知っている」 男子 59% 女子 61%
「言葉は知っている」 男子 35% 女子 26%

アンケートの結果から

男女の性差による違いをお互いの良さとして受け止めているようで、子どもたちの間では男女共同参画がごく自然に成り立っているように感じられます。しかし、成長にともなって男女間の不平等を感じ始めており、大人、特に親が何気なく口にする言葉や、家庭での家事分担などで、男はこうあるべき、女はかくあるべきというイメージが徐々に出来上がっていくことがアンケートの結果から伺えます。

蒲郡男女いきいきフォーラム

蒲郡市では、男性と女性が家庭や地域、職場で尊重しあい協力しあって、いきいきと暮らせる「男女共同参画社会」を目指して、平成7年から男女共同参画フォーラムを開催しています。
 いずれのフォーラムも託児と子ども向け催し、女性団体連絡会のパネル展示を実施しています。
 今年度は下記の内容で開催します。

平成20年度 蒲郡男女いきいきフォーラム

平成21年2月1日(日)開催

- ・「チェリッシュ」のコンサート
- ・川柳募集（詳細は広報やHPをご覧ください。）
- ・落語（入賞川柳の内容）

蒲郡男女いきいきフォーラムのあゆみ

| 開催年 | 内 容 |
|-----------|---|
| 平成7年 | 「がまごおり女性フォーラム」の開催（市の選出による準備委員会主催） 落合恵子氏による講演会 |
| 平成8年 | 桐島洋子氏による講演会 |
| 平成9年 | 神津カンナ氏による講演会（蒲郡市女性団体連絡会を主とした実行委員会主催） |
| 平成10年 | 家田荘子氏による講演会 |
| 平成11年 | 中山千夏氏による講演会 |
| 平成12年 | 山本コウタロー&山田パンダ氏によるトーク&ライブ |
| 平成13年 | 名称を「蒲郡男女いきいきフォーラム」に変更 江村利雄氏による講演会及び「チェリッシュ」のコンサート |
| 平成14年 | 喜多郎氏による講演会及びミニコンサート |
| 平成15年 | 中村彰氏による講演会及びパネルディスカッション 男女共同参画に関する絵本コンテストの実施 |
| 平成16年 | 映画「蔵」上映及び男女共同参画標語の募集 |
| 平成17年～19年 | 社会風刺劇団「ザ・ニュースペーパー」による男女共同参画に関する公演 平成18年度は「あちこちトーク」（県との連携事業）も同時開催 |

はばたき

第14号
2008.9

ご意見・ご感想をお寄せ下さい。

発行／蒲郡市 企画広報課

編集／「はばたき」編集委員

〒443-8601 蒲郡市旭町17-1

TEL 0533-66-1162 FAX 0533-66-1190

Eメール kikaku@city.gamagori.lg.jp

編集後記

「異性をうらやましいと思うとき」という質問に対して、「男子は友だちづきあいが上手」「女子は友だち思いである」という回答があり、子どもたちが互いに認め合って健やかに成長していることを嬉しく思いました。男女ともにお手伝いをよくしており、まずは家庭の中から男女共同参画の基礎を築いていけたらいいなと、一人の親として感じました。